

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	応用ネットワークプログラミング
<b>科目基礎情報</b>					
科目番号	7045	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (2023年度以前入学者)	対象学年	専2		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	小高知宏 著 「TCP/IP Javaネットワークプログラミング (第2版)」 オーム社				
担当教員	宮武 明義				
<b>到達目標</b>					
1. Java開発環境を設定できる。 2. ソケットを用いたサンプルアプリケーションの仕様を説明できる。 3. ソケットを用いたサンプルアプリケーションを改良できる。					
<b>ルーブリック</b>					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	Java開発環境を設定し、プログラムを実行できる。	Java開発環境を設定できる。	Java開発環境を設定できない。		
評価項目2	ソケットを用いたオリジナルのアプリケーションを設計できる。	ソケットを用いたサンプルアプリケーションの仕様を説明できる。	ソケットを用いたサンプルアプリケーションの仕様を説明できない。		
評価項目3	ソケットを用いたオリジナルアプリケーションを実現できる。	ソケットを用いたサンプルアプリケーションを改良できる。	ソケットを用いたサンプルアプリケーションを改良できない。		
<b>学科の到達目標項目との関係</b>					
<b>教育方法等</b>					
概要	現在、多くのネットワークアプリケーションが開発・利用されている。これらのアプリケーションに用いられている通信技術やプロトコルを理解する。				
授業の進め方・方法	前半は、Java言語によるネットワークアプリケーションの開発手法を、サンプルプログラムを理解しながら学習する。後半は、数人でチームを作り、オリジナルのネットワークアプリケーションを提案し、プロトコル設計、プログラム設計と実装を行う。最後に、チーム単位で開発したアプリケーションのデモを行い相互評価する。				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報ネットワーク論 (1年)を履修している者</li> <li>・オフィスアワー：毎月曜日放課後～17:00</li> </ul>				
<b>授業計画</b>					
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標	
		1週	ガイダンス		
		2週	開発環境の構築:開発環境のインストール	開発環境を設定できる。E3:1	
		3週	開発環境の構築:開発に用いるツールの活用方法	ソフトウェア開発に利用する標準的なツールの種類と機能を説明できる。E3:2	
		4週	Javaプログラミング演習:サンプルプログラムのコンパイルと実行	JAVA言語によるプログラミングができる。E3:1	
		5週	Javaプログラミング演習:ソケット通信プログラムの理解	JAVA言語によるプログラミングができる。インターネットの概念を説明できる。E3:1, 2	
		6週	Javaプログラミング演習:ソケット通信プログラムの拡張	JAVA言語によるプログラミングができる。インターネットの概念を説明できる。E3:1, 2	
		7週	オリジナルアプリケーションの設計:オリジナルアプリケーションの外部仕様定義	サンプルプログラムを基に、オリジナルのアプリケーションを設計できる。E2:3	
	8週	オリジナルアプリケーションの設計:プロトコル設計	サンプルプログラムを基に、オリジナルのアプリケーションを設計できる。E2:3		
	4thQ	9週	オリジナルアプリケーションの設計:プログラム設計	サンプルプログラムを基に、オリジナルのアプリケーションを設計できる。E2:3	
		10週	オリジナルアプリケーションの実装:コーディング1	オリジナルのアプリケーションを設計どおりに実装できる。E3:3	
		11週	オリジナルアプリケーションの実装:コーディング2	オリジナルのアプリケーションを設計どおりに実装できる。E3:3	
		12週	オリジナルアプリケーションの実装:テスト	オリジナルのアプリケーションを設計どおりに実装できる。E3:3	
		13週	作品発表と評価:プレゼンとデモ	オリジナルのアプリケーションを説明できる。E4:1	
		14週	作品発表と評価:相互評価	オリジナルのアプリケーションを説明できる。E4:1	
		15週	後期末試験		
16週					
<b>モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標</b>					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
<b>評価割合</b>					
	試験	発表	相互評価	ポートフォリオ	合計
総合評価割合	70	10	10	10	100
基礎的能力	30	0	0	0	30
専門的能力	40	10	10	10	70
分野横断的能力	0	0	0	0	0